

授業科目等の概要

(衛生専門課程 トップスタイリスト科) 2019年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		実務経験のある教員等による
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			関係法規・制度	美容業と法律の関係を理解する。また、出題傾向を整理して記憶することが出来るようになる	3前	30	1	○			○			○	○
○			衛生管理	衛生管理技術、操作方法及び注意事項などについて理解する。また、出題傾向を整理して記憶することが出来るようになる。	2後	30	1	○			○			○	○
○			保健	人体の構造及び機能について理解する。また、出題傾向を整理して記憶することが出来るようになる。	2後	30	1	○			○			○	○
○			化粧品化学	化粧品についての知識、合理的な取扱方法、使用上の注意等を理解し、出題傾向を整理して記憶する事が出来るようになる。	3前	30	1	○			○			○	○
○			文化論	美容の歴史を知る。カット、カラーの基礎知識と技術を身につける	1前	60	2	○			○			○	○
○			美容技術理論	美容師に必要な美容の基礎技術・頭部技術・特殊技術・和装技術の知識と技術を身につける。	2前	30	1	○			○			○	○
○			運営管理	美容所を運営する際に必要な接客力、おもてなしの心を身に付ける。経営・労務管理を学ぶ。	1前	30	1	◎			○			○	○
○			美容実習	美容の基本技術を総合的に学ぶ。カット、カラー、WD、AW、サロンワーク	1通2通3通	1020	34				○	○		○	○
○			美容総合技術	実習先（美容サロン）で必要とされる実務（アシスタント業務）を習得する。	1後	30	1				○	○		○	○
○			国家試験対策	国家試験実技課題の技術を習得し、合格レベルに到達する。	3後	180	6				○	○		○	○
○			就職講座	美容業界のことを深く学ぶことで、就職活動を行う上での価値観を自己認識できるようになる。また、就職活動を行う上でのノウハウを身に付ける。	1前	30	1	○			○			○	○
○			デュアル実習	美容サロンの現場を知り、将来像を明確にする。また、アシスタント業務と接客スキルとマインドを習得する。	1後2通3前	780	26				○	○		○	○
○			導入教育	目的意識を高め、職業人（プロ）として必要な事を理解出来るようになる。クラス内で、相互支援環境を構築する事が出来るようになる。	1前	30	1				○	○		○	○
○			美容カウンセリング	美容業（接客）に必要なとされるカウンセリングの知識を身に付ける。	2前	30	2				○	○		○	○
○			プロフェッショナルへの道	美容師（プロ）になるためのマインド・スキルを身に付ける。また、業界（仕事）を理解出来るようになる。	1後2通3前	90	3				○	○		○	○
合計				31科目							2430単位時間			(81単位)	